

2018

小山町・小山ヶ丘のプロモーション小冊子

A Promotion Pamphlet for Oyamamachi & Oyamagaoka

AD 23 中井 尚
AD 35 村中 森
指導教員 西野 隆司

1.研究目的

サレジオ高専のある小山ヶ丘及びその周辺の小山町地域は、京王相模原線が開通したことで急激に人口が増加した。それに伴い新規入居者や外部に向けて地元各団体のプロモーション活動を行う必要が生じた。そこで、小山商栄会が計画していた小山町・小山ヶ丘地域の特徴や風土をわかりやすく解説した小冊子の制作協力依頼を受け、地域により密着した情報ツール兼プロモーション冊子の提案を行った。

2.調査と分析

小冊子を制作するにあたり、まず地域の特徴を知るために現地調査を行った。具体的には地理データ、プロモーション用素材収集等を行った。

その上で小山商栄会の役員を通じて長期にわたる情報交換とデータの検討を行い、より読者の必要とする情報を考慮したコンテンツを考案した。

3.コンセプトの立案

■各役員に向けた小山商栄会、各町会及び団体情報

■地域住民に向けた生活情報

以上を両立させた読者にとって利便性の高い小冊子

4.デザイン展開

まずこの地域のイメージを示す具体的なモチーフを挙げ、それらを元に小冊子全体の色調と構成を考え、それに伴ったイメージキャラクターやロゴマーク、各コンテンツのビジュアルを考案した。

■小冊子の色調と構成は、自然をそのまま残しているという地域の特色を背景に取り入れるため、グリーン系を中心に色彩設定を行った。

■イメージキャラクターは、この地域に馴染みのあるモチーフの中から狸を選定し、なるべく広い世代に受け入れられる汎用性の高いデザインを心がけた。

■小冊子のタイトルロゴは、始めにマップや情報ガイドの機能を意識したネーミングを提案したが、地域との関連性が弱いと指摘されたため、小山町の方から新たにネーミング案を作成、木の葉をモチーフにロゴデザインを行った。

■イラストマップでは、より正確な地図情報を念頭に作成したが、各施設や団体情報の追加、道路や店舗標識の変更等により、結果としてさらにデフォルメ化したイラストマップとなった。

・イラストマップ案



・イメージキャラクター案



5.完成図



①表紙

②イラストマップ

③キャラクター

6.結論

この小冊子を検証した結果、次のような意見が挙げられた。

- ・イメージキャラクターの展開とイラストマップの改善
 - ・小冊子の刊行を円滑にするためのシステム構築
- 加えて、今回の研究では計画と作業工程を明確にしておくことが最も留意すべき問題であった。以上を考慮し、次のプロモーション活動における参考データとして、この地域の活性化に役立ててほしい。

7.参考文献

■町田市ホームページ

<http://www.city.machida.tokyo.jp>

■神奈川中央交通-KANACHU Official web

<http://www.kanachu.co.jp>

■公園へ行こう!!

<http://www.tokyo-park.or.jp/index.html>

8.協力

小山商栄会

監修:町田商工会議所

印刷:協英印刷株式会社